

# ACFM (交流電磁場測定) 法 による塗膜上からの探傷

## 【概要】

台車枠溶接部にある表面きずを、塗膜の上から検査できる新しい検査装置です。探傷法としてACFM (交流電磁場測定) 法を用いているので、超音波探傷、磁粉探傷、浸透探傷のように塗料を剥がす必要はありません。台車枠以外の構造物などでも使用できます。

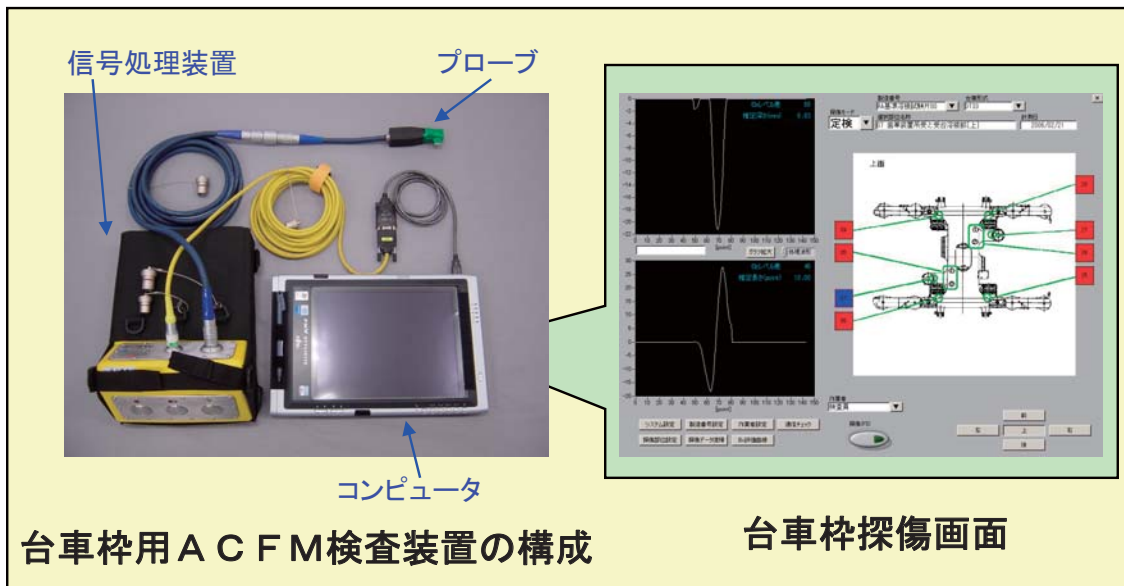
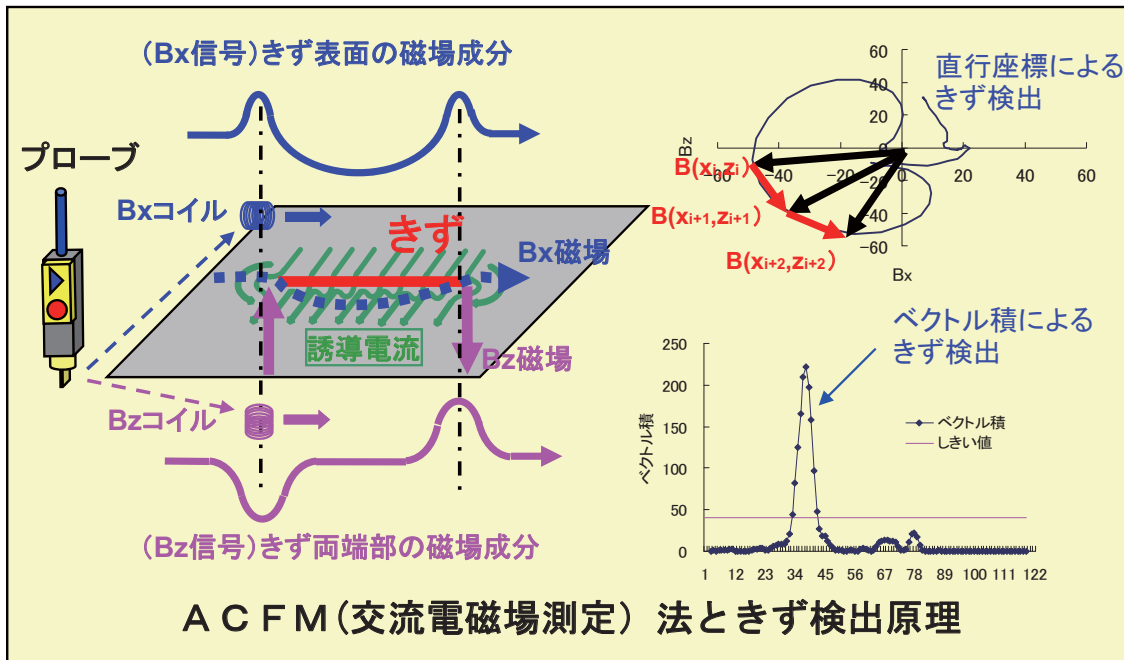
## 【特徴】

- ・ 塗膜上から探傷できるので、作業が容易になります。
- ・ きずの有無が容易に判断できます。
- ・ 探傷データを保存でき、履歴管理ができます。



## 【用途】

- ・ 台車枠溶接部等の探傷
- ・ 橋梁等の構造物の探傷



特許出願中

本検査装置は、JR西日本・鉄道総研・(株)IHI検査計測の共同開発です。

販売元：(株)IHI検査計測 販売協力：(株)テス